

2023 年度課題別/国別/青年研修 研修業務委託契約

JICA 東京・調達予定案件情報（企画競争）

独立行政法人国際協力機構東京センター（JICA 東京）が、2023 年度より開始予定の技術研修（課題別/国別/青年研修）のうち、今後正式に企画競争にて公告・公示を行う予定案件の情報を公開いたします。（すでに「各国内拠点（JICA 緒方研究所を含む）における広告・公示情報－研修委託契約（2022 年度）」に掲載している 2023 年度案件もあります。）

これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。記載の内容（研修対象国、研修期間、案件目標）は 2023 年度（3 カ年の初年度）についてであり、2024 年度・25 年度については未定です。

本件に関する問い合わせは、JICA 東京 人間開発・計画調整課（E メール：ticthdop@jica.go.jp）宛にお願いします。なお、各案件に関する詳細な情報は、公示まで公表を差し控えておりますので、予めご了承ください。

2023 年 4 月 3 日

独立行政法人国際協力機構
東京センター
契約担当役

所長 田中 泉

調達予定案件（1）

研修コース名	【課題別研修】投資促進・ビジネス環境整備（準高級）
分野課題	民間セクター開発/貿易・投資促進
使用言語	英語
研修対象国 （人数） （予定）	ボツワナ(1)、エチオピア(1)、ガーナ(1)、イラク(1)、マラウイ(1)、モンテネグロ(1)、ナイジェリア(1)、セネガル(1)、ザンビア(1)、バングラデシュ(1)、インドネシア(1)、カザフスタン(1)、モンゴル(1)、ネパール(1)、フィリピン(1)、スリランカ(1)、ウズベキスタン(1)、ベトナム(1)
研修期間 （予定）	2023年10月～2024年3月の間に2回に分けて実施予定
案件目標	当該国への外国直接投資促進に必要な政策・ビジネス環境整備・投資促進手法等の認識が強化される。

調達予定案件（2）

研修コース名	【課題別研修】金融規制監督
分野課題	経済政策/金融
使用言語	英語
研修対象国 （人数） （予定）	モンゴル(1)、スリランカ(1)、パプアニューギニア(1)、ソロモン(1)、ガイアナ(1)、ボツワナ(1)、ケニア(1)、ナイジェリア(1)、タンザニア(1) 国別上乘せ：キューバ(4) 10か国 13名
研修期間 （予定）	2023年11月～12月
案件目標	各国の金融システムの安定化および銀行規制監督の改善に向けた政策改善提案が作成される、所属組織内で共有・検討される。

調達予定案件（3）

研修コース名	【課題別研修】中小企業金融・PPPを含む地域開発のための金融
分野課題	経済政策/金融
使用言語	ロシア語、英語
研修対象国 (人数) (予定)	カンボジア(1)、スリランカ(1)、エルサルバドル(1)、パレスチナ(1)、エジプト(1)、ガーナ(1)、ケニア(1)、ザンビア(1)、カメルーン(1)、モーリタニア(1)、セネガル(1)、アルメニア(1)、モンテネグロ(1)、カザフスタン(1)、キルギス(2)、トルクメニスタン(1)、ウズベキスタン(2)、ジョージア(1) 18か国 20名
研修期間 (予定)	2024年1月～2月
案件目標	研修員が中小企業金融・振興に資する政策の立案、または所属機関の業務改善提案ができる。

調達予定案件（4）

研修コース名	【課題別研修】金融政策・中央銀行業務
分野課題	経済政策/金融
使用言語	英語
研修対象国 (人数) (予定)	ラオス(1)、ベトナム(1)、インド(1)、スリランカ(1)、ソロモン(1)、リビア(1)、チュニジア(1)、ガーナ(1)、リベリア(1)、アゼルバイジャン(1) 国別上乗せ：フィリピン(1) 12か国 12名
研修期間 (予定)	2024年1月～2月
案件目標	中央銀行職員が中央銀行の役割と機能、適切な金融政策立案と実施方法について理解し実践できるようになる。

調達予定案件（5）

研修コース名	【課題別研修】適正な医薬品の供給・品質管理・使用に向けた薬事行政
分野課題	保健医療/保健システム強化
使用言語	英語
研修対象国 （人数） （予定）	インドネシア(1)、タイ(1)、ラオス(1)、東ティモール(1)、バングラデシュ(1)、セントクリストファー・ネイビス(1)、ブラジル(1)、エジプト(1)、北マケドニア共和国(1) 9か国9名
研修期間 （予定）	2023年7月～8月
案件目標	医薬品の供給管理に対する理解を深め、自国の課題に適用可能な方策を纏める。

調達予定案件（6）

研修コース名	【課題別研修】「障害者権利条約の実践のための障害者リーダー能力強化」
分野課題	社会保障/障害者支援
使用言語	英語
研修対象国 （人数） （予定）	スリランカ(1)、南アフリカ共和国(1)、ルワンダ(1)、タジキスタン(1)、ウズベキスタン(1)、計5名
研修期間 （予定）	2023年10月中旬～11月中旬のうち3週間程度
案件目標	自国において障害者権利条約の実践に貢献できるよう、障害者リーダーとしての能力が強化される。また、障害者権利条約の実践のための具体的方法について学ぶ。

調達予定案件（7）

研修コース名	【課題別研修】企業経営強化支援（ビジネス開発サービス／アドバンスト・カイゼン）
分野課題	民間セクター開発/中小企業育成・裾野産業育成
使用言語	英語
研修対象国 （人数） （予定）	チュニジア(1)、エチオピア(1)、ガーナ(1)、ケニア(1)、マラウイ(1)、ナイジェリア(1)、タンザニア(1)、ザンビア(1)、カメルーン(1)、セネガル(1)、計10名
研修期間 （予定）	2023年12月～2024年2月のうち 遠隔研修1週間程度と来日研修3週間程度
案件目標	中小企業を支援する立場にいる研修員が、カイゼンを含む日本の中小企業向けビジネス開発サービス（BDS）の仕組みや手法について学び、自国の企業競争力強化のためのアクションプランを作成する。

調達予定案件（8）

研修コース名	【課題別研修】都市交通総合
分野課題	都市開発・地域開発/その他都市開発・地域開発
使用言語	英語
研修対象国 （人数） （予定）	アルバニア(1)、バングラデシュ(1)、ボスニア・ヘルツェゴビナ(1)、ドミニカ共和国(1)、エジプト(1)、エルサルバドル(1)、インドネシア(1)、コソボ(1)、モザンビーク(1)、ネパール(1)、ナイジェリア(1)、パキスタン(1)、パプアニューギニア(1)、フィリピン(1)、ルワンダ(1)、セントルシア(1)、タンザニア(1)、ウガンダ(1)、ベトナム(1) 国別研修上乘セイラン(1)、ケニア(1)
研修期間 （予定）	2023年9月～12月のうち、来日研修2～4週間程度
案件目標	交通政策、道路・公共交通ネットワーク、交通管理等の計画に関する自国の都市交通における課題及び新型コロナウイルスの状況下における課題が特定・共有される。

調達予定案件（9）

研修コース名	【課題別研修】 JICA-世銀連携プログラム：債務関連財政リスクの評価と管理
分野課題	経済政策/財政(歳出・公共支出管理)
使用言語	英語
研修対象国 (人数) (予定)	インドネシア(1)、ラオス(1)、モンゴル(1)、ネパール(1)、パキスタン(1)、スリランカ(1)、フィジー(1)、パプアニューギニア(1)、ソロモン(1)、トンガ(1)、エルサルバドル(1)、コロンビア(1)、エクアドル(1)、エジプト(1)、モロッコ(1)、エチオピア(1)、ガンビア(1)、ガーナ(1)、ケニア(1)、マラウイ(1)、タンザニア(1)、ザンビア(1)、アンゴラ(2)、カメルーン(1)、ジブチ(1)、マダガスカル(1)、セネガル(1)、イエメン(1)
研修期間 (予定)	2024年1月～2月中旬のうち、来日研修3週間程度
案件目標	政府のリスク管理者が、各国が晒されている主要な種類の債務関連の偶発債務と政府が直面するこれら財政リスクの主要な特徴を特定の上分類することを学ぶとともに、参加各国が直面する課題について議論がなされる。

調達予定案件（10）

研修コース名	【国別研修】南スーダン 選挙管理支援
分野課題	ガバナンス/民主制度
使用言語	英語
研修対象国 (人数) (予定)	南スーダン(15)
研修期間 (予定)	2023年11月～12月中旬のうち、来日研修3週間程度
案件目標	南スーダン国家選挙管理委員会及び地方選挙管理委員会が、透明性を確保しつつ、円滑に選挙管理を実施する能力が向上する。

以上